



普天間飛行場の周囲には学校や公共施設などが約120カ所存在し、市民は絶えず墜落の危険性と騒音被害などの基地被害にさらされています。

宜野湾市は、沖縄県中南部に位置し、南部と中部を結ぶ交通上の要所となっております。また、平坦な土地が少ない中南部地域においては大きな利用価値を秘めています。

しかしながら、普天間飛行場がまちの中心部に位置しているため、いびつな都市形成をせざるを得ず、市民生活・市財政に大きな影響を及ぼしております。

普天間飛行場の概要  
 面積：約481ha（約146万坪）  
 ※市全体面積の4分の1  
 民有地：約91%  
 地権者数：約3,800名

**まちのと真ん中に基地があるため、市民生活や市財政に大きな影響を及ぼしている**